

■ 基本計画推進のために

基本計画推進のために

- 1 協働によるまちづくり
- 2 地域の特性を生かしたまちづくり
- 3 行政構造の改革
- 4 計画的な行財政運営の推進

●建設事業関係

「施策体系の節名称」 事業名 [担当所管] 施策番号	事業内容	年度計画		
		年度(西暦)	概要	事業費 単位：百万円
「計画的な行財政運営の推進」 市庁舎外壁及びサッシ改修 [自治法務室]	市庁舎外壁及びサッシの老朽化に伴い、改修工事を行う。	22(10)		—
		23(11)	改修工事	17
		24(12)		—
		25(13)		—
		26(14)		—
		合計		17
8	4	—	—	

●制度等の施策関係

「施策体系の節名称」 事業名 [担当所管] 施策番号	事業内容	区分	摘要	事業費	
				年度(西暦)	単位：千円
「協働によるまちづくり」 安心安全の都市(まち)づくり職員徒歩通勤キャンペーン [人事課]	「徒歩通勤キャンペーン」を実施し、市職員が徒歩通勤を率先実行することにより、安心・安全のまちづくりをリードする。	継続	【まちづくり推進ポリシー136の93】	22(10)	—
				23(11)	—
				24(12)	—
				25(13)	—
				26(14)	—
				合計	—
8	1	—	—		
「協働によるまちづくり」 市制施行70周年記念事業 [政策推進室] [各所管室課]	市制施行70周年を迎える平成22年度(2010年度)に各種事業を実施する。実施にあたっては、「市民参加・協創」の理念のもと、市民等で構成される実行委員会と協働で取り組む。	継続	吹田市制施行70周年記念式典 NHK公開番組委託事業 吹田市制施行70周年記念実行委員会への補助 こども議会 【市制施行70周年記念事業】	22(10)	53,339
				23(11)	—
				24(12)	—
				25(13)	—
				26(14)	—
				合計	53,339
8	1	—	—		
「協働によるまちづくり」 市制施行70周年記念事務補助事業 [政策推進室]	市制施行70周年を迎える平成22年度(2010年度)に集中する記念事業関係事務の補助、事業(イベント)の設営受付等のほか、キャラクターグッズの販売、吹田市のマスコット着ぐるみを着用してのPRを行う。	新規	【緊急雇用創出基金事業】 【市制施行70周年記念事業】	22(10)	7,451
				23(11)	—
				24(12)	—
				25(13)	—
				26(14)	—
				合計	7,451
8	1	—	—		

「施策体系の節名称」 事業名 [担当所管] 施策番号	事業内容	区分	摘要	事業費	
				年度(西暦)	単位：千円
「協働によるまちづくり」 自治基本条例進行管理事業 [市民自治推進室]	自治基本条例に基づき市民自治の確立をめざす。	継続	【まちづくり推進ポリシー136の12】	22(10)	955
				23(11)	955
				24(12)	955
				25(13)	955
				26(14)	955
				合計	4,775
8	1	-	-		
「行政構造の改革」 企画提案政策形成研究会 [政策企画室]	職員が創意工夫を活かし、研究・提案をすることにより、政策形成能力の向上を図る。	継続		22(10)	21
				23(11)	21
				24(12)	21
				25(13)	21
				26(14)	21
				合計	105
8	3	-	-		
「行政構造の改革」 吹田市まちづくり創造政策研究所の運営 [政策企画室]	常設型シンクタンクとしての「吹田市まちづくり創造政策研究所」において、市民、学識経験者、職員の英知を結集し、先進的なまちづくりに関する政策の調査・研究及び提言を行う。	継続	【重点プログラム46の11】 【まちづくり推進ポリシー136の26】	22(10)	12,416
				23(11)	12,416
				24(12)	12,416
				25(13)	12,416
				26(14)	12,416
				合計	62,080
8	3	-	-		
「行政構造の改革」 市制施行70周年「万郷里(ばんこく)政策博覧会」事業 [政策企画室]	市制施行70周年を機に、全国から募集した創造的まちづくりの先進事例の発表会を開催する。	新規	1. 基調講演 2. 政策事例発表 3. 展示ブースの設置 【市制施行70周年記念事業】	22(10)	517
				23(11)	-
				24(12)	-
				25(13)	-
				26(14)	-
				合計	517
8	3	-	-		
「行政構造の改革」 吹田市人事・給与制度の改革研究 [人事課]	分権時代にふさわしい新しい地方自治を担う情熱と意欲を持った職員を育成するため、本市における人事・給与制度のあり方を研究する。	継続	吹田市人事・給与制度改革研究会設置要領 【まちづくり推進ポリシー136の7,9】	22(10)	-
				23(11)	-
				24(12)	-
				25(13)	-
				26(14)	-
				合計	-
8	3	-	-		
「行政構造の改革」 職員研修 [職員研修所]	多彩にして豊かな発想と政策形成力、事業推進力を持ち、市民とともに施策を推進できる職員の育成のため、職場研修、職場外研修、自主研修の3つを基本とした研修体系により、自ら学び自ら高めようとする職員の意欲に応える研修を行うとともに、その成果を定着・保持・活用できるように努める。	継続	1. 職場研修推進リーダー設置等、職場研修の推進 2. 科目選択制、研修ポイント制導入等、職場外研修の推進 3. 大学院修学支援等、自主研修の推進	22(10)	31,042
				23(11)	31,042
				24(12)	31,042
				25(13)	31,042
				26(14)	31,042
				合計	155,210
8	3	-	-		
「計画的な行財政運営の推進」 行財政改革の推進 [政策推進室] [行財政改革推進室] [財政室]	新たな市民ニーズや時代の要請に応じていくため、より一層効率的な行財政運営の確立や行政システムの構築を図る。	継続	1. 第2期財政健全化計画の進行管理 2. 行政評価システムの運用 3. 外郭団体の在り方についての見直し 4. 事業仕分け評価の運用 5. 全事務事業ゼロクリア大作戦の運用 【重点プログラム46の1,2,44~46】 【まちづくり推進ポリシー136の1,10,131~136】	22(10)	-
				23(11)	-
				24(12)	-
				25(13)	-
				26(14)	-
				合計	-
8	4	-	-		

「施策体系の節名称」 事業名 [担当所管] 施策番号	事業内容	区分	摘要	事業費	
				年度(西暦)	単位：千円
「計画的な行財政運営の推進」 組織の整備等 [行財政改革推進室]	行政需要の変化に的確に対応し、市民本位の行政運営を進めるため、組織の整備や適正な職員定数の管理に努める。	継続	1. 組織の整備 2. 職員定数の見直し及び職員体制再構築計画の進行管理 3. 推進本部及びプロジェクトチーム等の活用 4. 休日の窓口サービスの検討 5. 業務継続計画の策定 【重点プログラム46の4】 【まちづくり推進ポリシー136の2, 3】	22(10)	—
				23(11)	—
				24(12)	—
				25(13)	—
				26(14)	—
				合計	—
8	4	—	—		
「計画的な行財政運営の推進」 事務処理方法等の改善 [行財政改革推進室]	事務処理方法等の見直しと改善に努め、効率的な行政運営の推進を図る。	継続	1. 事務改善の推進 2. 「改善だより(ネットワーク)」の発行	22(10)	—
				23(11)	—
				24(12)	—
				25(13)	—
				26(14)	—
				合計	—
8	4	—	—		
「計画的な行財政運営の推進」 公共施設の管理運営 [行財政改革推進室] [各所管課]	指定管理者制度の導入により、公共施設の効率的かつ効果的な管理運営を行う。	継続	導入施設(合計41施設) 歴史文化まちづくりセンター、南山田市民ギャラリー、市民センター、山田ふれあい文化センター、地区市民ホール、コミュニティセンターコミュニティプラザ、消費生活センター、勤労者会館、千里山竹園児童センター、介護老人保健施設、デイサービスセンター、岸部中グループホーム、資源リサイクルセンター、花とみどりの情報センター、文化会館、勤労青少年ホーム、市民プール、スポーツグラウンド	22(10)	—
				23(11)	—
				24(12)	—
				25(13)	—
				26(14)	—
				合計	—
8	4	—	—		
「計画的な行財政運営の推進」 市民サービスコーナーの設置 [市民課]	市民の利便性とサービスの向上を図る。	継続		22(10)	62,718
				23(11)	62,718
				24(12)	62,718
				25(13)	62,718
				26(14)	62,718
				合計	313,590
8	4	—	—		
「計画的な行財政運営の推進」 基幹系システム移行事業 [市民課]	大型汎用機からオープンシステム(固有の技術・業者に頼らず、多くの業者が対応できるシステム)への移行のための事務を行う。	新規	【緊急雇用創出基金事業】	22(10)	2,794
				23(11)	—
				24(12)	—
				25(13)	—
				26(14)	—
				合計	2,794
8	4	—	—		
「計画的な行財政運営の推進」 市有建築物保全システム [建築課]	市有建築物の施設情報の一元化とライフサイクルコストの最適化を目指すため、市有建築物保全システムを構築する。建築基準法に定める定期点検結果をシステムに取り込み、建築物の維持保全に役立てる。	継続		22(10)	11,337
				23(11)	17,435
				24(12)	1,472
				25(13)	1,472
				26(14)	1,472
				合計	33,188
8	4	—	—		